業界の話題を追う・地域ブランドの方向性

本物の美川佛壇をお客様にお届けしたい

美川佛壇の鑑定事業もスタート・他組合のモデル事業となるか

昨年は地域ブランド（地域団体商標）が伝統工芸産業でも一大ブームとなり、伝統的工芸品に産地指定された佛壇産地の多くが地域ブランドの指定を受けた。そうした中、地域ブランド指定を受けた後の取り組みとして注目されるのが石川県の美川佛壇組合の活動だ。

活動の中でも「鑑定事業」は伝統的工芸品指定を受ける産地の職人には非常に参考になる取り組みであろう。

美川佛壇は国指定の伝統的工芸品ではなく、石川県知事指定の伝統工芸品ではあるが、全国有数の「本格本物志向」の佛壇として知られる。地域ブランド認定への取り組みも非常に早く、組合で は度々勉強会などを開き、地域ブランドとして美川佛壇の在り方を深めてきたが、特に重要視したのが「お客様に本物の美川佛壇をお届けする」ということだ。

そのためには本物と偽物の区別が大切となり、美川佛壇組合では美川佛壇の真贋を判定する鑑定事業をスタートさせた。この鑑定事業はあくまでもお客様へ安心感の提供のために行うものであるが、産地の伝統と職人を護り育てる事業としても注目される。

美川佛壇は合板・プラスチック・圧縮ボード・化学塗料の使用を一切禁じている。コスト面から多くの伝産産地は伝産品規定の中で合板使用や電鋳金具の使用を認めているが、美川佛壇はあくまでも伝統的な素材使用にこだわる。それは美川佛壇組合が何よりも職人の仕事と育成を大切にしているからだ。

美川佛壇組合の一社である北島仏壇店は常に職人を表舞台に登場させ、職人に仕事と誇りを与える仕組みを作る努力をしてきた。

全国の佛壇職人が大きなストレスとして感じてきたことは、例えば「伝統の技」を、タイトルにした佛壇チラシの内容が、あまりにもタイトルとかけ離れたものになっていることだ。実際にチラシ掲載されている佛壇の大半は「伝統の技」の製品ではなく、産地外の製品であるということが多い。

産地外の製品が悪いというのでは決してない。業界を支えているのは伝産品ではなく、量産型の佛壇であり、量産型佛壇こそが業界を支えているというのが現実だ。様々な価値の佛壇があり、石川県内を流通している佛壇の中には県外商品も付加価値レベルの高い製品もある。

では、伝統的な佛壇の役割は何だろうか。それは単なる高級品としての役割ではない。佛壇業界そのものの軸であり、それを失うことは業界の軸を消失することを意味する。その軸を見失っていることが業界の大きな問題であることは言うまでもない。それは、製品を区別して売らないことによって生まれる。

小売店はそれぞれに自社の販売方法に販売理念があり、ここでその是非を問うつもりは全くないが、少なくとも伝産指定産地において建前の理論と販売現場の理論は大きく食い違う。その食い違いの中でお客様の利益はどのように保護されてきただろうか。

昨年は「偽装」が大きな社会問題となった。偽装は「表示」することによって生まれるが、実は「誤認」されるような販売方法にも十分問題がある。

以前、ある伝産指定産地で「地元産地製造の佛壇と思って購入したにもかかわらず、地元産地製造の佛壇ではなかった」ということが地元新聞に取り上げられて問題になったことがある。

もし、お客様が「地元の職人が作り上げた地元の佛壇」と思って産地外佛壇を購入したとすれば、それは十分に誤認と言える。

美川佛壇組合の鑑定事業は、本物の美川佛壇を販売する方法として、大造認定プレートが「一本ごとに取り付けられる」伝統的工芸品佛壇と同じではないか」と思われるだろうが、美川佛壇組合では違法な販売をした組合員に対して組合除名を含む厳しい規則を新たに作った。プランドを維持するということは、それほどの厳しさが要求されるということだ。

鑑定事業は地元新聞やチラシなどを通じて地域に広報され、すでに多くの「鑑定依頼」が組合に寄せられ、その大半が本物の美川佛壇ではないという鑑定結果になっている。

鑑定をするということは、例えば木地や下地という見えない部分で伝統的な素材と技法を使うことが規定として求められる。その規定軸が揺らげば、鑑定そのものが難しくなることは言うまでもない。

「その佛壇が地元で作られたものかどうか」という鑑定事業はどこの組合でも出来ることではないだろう。しかし、佛壇離れという現象の中には「佛壇店離れ」という面も多分にあり、「佛壇店離れ」は佛壇店に対しての信頼・信用が揺らいでいることによって起こる。

そのことを思う時、美川佛壇組合の取り組みは佛壇店に対しての信頼を取り戻し、お客様本位の仕事をするという原点に戻ることを意味していると思える。また、佛壇店としての自信を取り戻す事業であるとも言えるが、如何だろうか。

美川佛壇の製作・漆塗り（北島仏壇店）

美川佛壇組合配布のチラシ

美川佛壇の製作・下地工程（写真左）　研ぎ工程（北島仏壇店）